

令和6年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

大阪市立明治小

学校

児童数

83

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	18.58	20.51	32.22	37.36	43.83	9.70	142.38	21.54	51.89
大阪市	15.78	19.09	32.72	38.56	45.05	9.52	147.96	20.45	51.13
全国	16.01	19.19	33.79	40.66	46.90	9.50	150.42	20.75	52.53
女子	18.53	17.55	37.96	35.09	31.36	9.83	136.74	13.23	52.90
大阪市	15.64	18.06	37.62	36.76	34.65	9.83	139.56	12.71	52.47
全国	15.77	18.16	38.19	38.70	36.59	9.77	143.13	13.15	53.92

結果の概要

体力合計点では、男子は大阪市平均値を約0.8ポイント上回っているが、女子は大阪市平均値を約0.4ポイント、上回っている結果であった。男女ともに大阪市平均値を上回る結果となったが全国平均値は下回る結果となった。質問紙調査において、「運動やスポーツをすることは好きですか」質問項目に対して、男子は97.3%の肯定的な回答率、女子は76.6%の肯定的回答率であった。女子児童の肯定的な回答は全国、大阪市ともに平均値を下回る結果となった。また、1週間の総運動時間が60分未満と回答している割合は、男子で約5%、女子で約19%となっている。このような結果から、学校以外での運動時間の差が顕著に表れていることがうかがわれる。体力・運動能力の各項目においては、男女ともに、握力、ソフトボール投げは全国平均、大阪市平均をともに超えているのでそれ以外の項目において、課題が見られる。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

工事終了にともない、令和5年9月から運動場の全面使用が可能となり、引き続き体育科における運動量は増加した。また休み時間には運動場と体育館を学年割り当てにしながら開放し、放課後においても可能な限り運動場で遊べるように開放している。今後は女子児童の運動やスポーツに対する肯定的な回答率が低いことから、運動への関心を高めるためのプログラムや活動が必要と考え、女子児童が楽しめる授業づくりや休み時間にも外で遊びたくなるような工夫が必要であり、男女ともに持久力や柔軟性を高めるための運動を取り入れることが必要である。夏場は暑さが増すので外での活動量をいかに増やすかも今後の課題としたい。冬季には体力づくり週間の取組を中心に全校での運動機会を設け、目標をもって運動に取り組むよう意欲づける。日常的には運動遊びの機会を積極的に奨励し、体力や運動能力の向上に取り組んでいく。効果をあげるためには継続的なモニタリングも行いながら検証を行っていきながらそれぞれの向上に取り組んでいく。